

# 阿蘇大橋地区斜面防災対策工事 現場だより

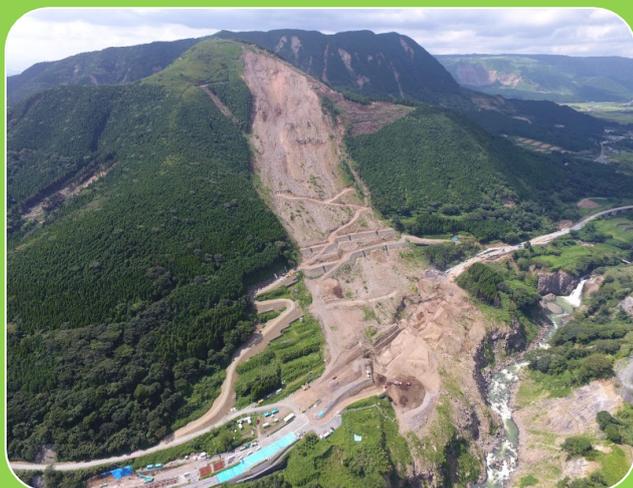
阿蘇大橋地区において発生した大規模な斜面崩壊について、斜面上部に残る多量の不安定な土砂の崩壊による二次災害を防ぐため、斜面防災対策工事を実施しています。

工事は順調に進捗しており、1月から土留盛土工（下段）より下の作業においては、有人による作業が出来るようになりました。（※土留盛土工（上段）より上の作業は、無人化施工です）

現在、斜面中腹崩壊土除去工、頭部工事用道路工等を行っています。夏も終わりを向かえ、現場周辺においても、コオロギやヒグラシの鳴き声が聞こえてくる時期となりました。残暑がしばらく続きますので、お体にはお気を付けください。今月もどうぞ宜しくお願い致します。



阿蘇大橋地区斜面崩壊対策の進捗状況（平成29年8月19日ドローンによる撮影）



全景写真（ドローンによる撮影）



土留盛土工（ドローンによる撮影）



斜面中腹崩壊土除去工状況写真①

□ 斜面山頂部の操作室です。斜面上で施工を行う重機(ロッククライミングマシン)の操作を行っています。急斜面での危険な作業となるため、無人化施工で工事を行っています□



斜面中腹崩壊土除去工状況写真②

□ 標高約750メートルの高所で作業を行っています。写真では小さく見えるロッククライミングマシンですが、全長が9メートル、幅が2.9メートル、高さが3.3メートルあります。重さはなんと約20トンもあります！□



頭部工事用道路(山頂ルート)施工状況写真

□ 山頂部への工事用道路を整備しています □

※工事用道路の為、一般車両の通行はできません。



頭部工事用道路(山頂ルート)施工状況写真

□ 頭部工事用道路の完成後は、車両でも山頂部まで通行することが可能となります！□

～事務局より ホットと一息～



お盆も明け、8月も終わりを迎えました。家族と過ごした夏、友人と過ごした夏、職場や学校で過ごした夏など、それぞれ夏の思い出ができたのではないのでしょうか。

長陽大橋ルート(村道栃の木～立野線)の開通式が8月27日(日)に行われ、南阿蘇村中心部と立野地区との間で生じていた大きな迂回が解消されることが期待されています。復興への明るいニュースを届けられるように、熊谷組も日々工事に取り組んでいます。

【お問い合わせ・連絡先】

(株)熊谷組 九州支店 Tel.092-721-0215 担当：西尾  
 (株)熊谷組 阿蘇無人化作業所 Tel.096-285-4274 担当：土居、伊藤

高める、つくる、そして、支える。



熊谷組